

2. SV数の表示方法

Q2－1 SV数の表記の仕方、数字の丸め方について教えてください。

(A)

SV数の表示は、数えやすさの観点から、原則として整数表記を選択してください。

ただし、整数表記を選択した場合であっても、主食がごはん(米飯)1.25～1.75SVの場合は、例外として1.5表記を用います。ごはん(米飯)の場合、一般的に食べられている量である普通盛り1杯が1.5SVに相当するためです。

また、ごはん(米飯)の場合、盛り付け量が茶碗1杯分であれば、茶碗、皿等食器への盛り付け方法に関わらず、1.5表記することができます。

SV数の数字の丸め方は、下の表に従ってください。

○整数表記を選択した場合

表示数	0つ(SV)	1つ(SV)	1.5つ(SV)	2つ(SV)
算出数 (主食(ごはん)以外)	0～0.67	0.67～1.50	—	1.50～2.50
算出数 (主食(ごはん))	0～0.67	0.67～1.25	1.25～1.75	1.75～2.50

○0.5表記を選択した場合

表示数	0つ(SV)	0.5つ(SV)	1つ(SV)	1.5つ(SV)	2つ(SV)
算出数	0～0.25	0.25～0.67	0.67～1.25	1.25～1.75	1.75～2.50

※上記の各欄に「0～0.67」とある場合は、0SV以上0.67SV未満を表します。

※どの方法においても、2つ(SV)以上は、四捨五入をし、整数で表します。

Q2－2 SV数を表すときに0.5単位でも表記できるのでしょうか？

(A)

整数表記と0.5単位の表記のどちらでもSV数を表記することはできます。

しかし、同じ店舗で複数の表記がされているとお客様が混乱する恐れがあるので、どちらか1つの表記方法に統一して表示することを勧めます。

Q2－3 SV数を整数表記で表示する場合、整数の後ろに
()で小数表記することは可能でしょうか？

(A)

例えば、パック詰め惣菜を販売するような場合、同じ惣菜で小パックは0.7SV、中パックは1.4SVであると、四捨五入により整数表記すると、どちらも1SVとなってしまいます。

こうした場合には、整数表記とあわせて、後ろに括弧書きで小数点第一位までの数値を併記することも可能です。

ただし、同じ企業、店舗の中で、整数表記(小数点第一位までの表記)と0.5単位の表記を混合しないよう、注意が必要です。

(例)「ひじきの煮物 1.37SV」→「ひじきの煮物 1つ(1.4SV)」

Q2－4 子どもや高齢者向けの料理の場合は、整数表記では、0 SVとなってしまいます。どうしたらよいでしょうか？

(A)

学校給食や子ども向け、高齢者向けの料理など、提供される量が少なく1皿の料理が1 SVに満たない場合には、0.5単位で表記(2 SV未満まで)することができます。